

令和2年7月23日(木)

指導者 各位

資料④

船橋市バスケットボール協会
会長 鈴木 武司
ミニバス委員会
競技委員長 辻本 修作

大会における感染予防マニュアルについて (練習試合、合同練習についてはこれに準ずる)

- ・JBAのガイドライン
- ・県協会U12部会通知
- ・日本スポーツ協会通知
- ・千葉Bex杯(U15)マニュアル
- ・船橋市中学校バスケ専門部 対策方針
- ・スポーツイベントの再開に向けた
感染予防について(市生涯スポーツ課)

これらの資料を参考に、ミニバス委員会として感染予防マニュアルを作成しました。大会に参加する際は、このマニュアルを遵守してください。(7月23日現在)練習試合等を行うにあたり、各チーム・会場校で参考にしてください。

【事前の対応】

1. 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めます

→会場への来場も見合わせ、自宅や指定場所での待機を求めます

- ①発熱した場合(37.0℃以上、平熱比1℃超過)
- ②息苦しさ・強いだるさがある場合
- ③咳、咽頭痛がある場合

④臭覚、味覚の異常がある場合

⑤体が重く感じたり、疲れやすいと感じたりする場合

⑥同居家族や身近な知人に感染が疑われた方がいる場合

⑦新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合

⑧過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴がある場合

※試合等への参加は強制することの無いように、また、不参加の選手が不利益になることの無いよう、配慮をお願いします。

2. マスクの着用

→「移動」「TO」「着替え」などのスポーツを行っていない際や会話する際にはマスク着用する
指導者、ベンチスタッフ、試合に出ていない選手もマスク着用する
マスクケースを持参する

3. 各自の感染予防

→「こまめなうがい」や「こまめな手洗い」(30秒以上) ※マイタオルを持参する

→他の参加者やスタッフとの距離の確保⇒(できれば1.5m以上)

→「大きな声での会話」「大きな声での応援」をしない

→ごみは各自で持ち帰る

→主催者や参加者等が遵守すべき事項のチェック HPでダウンロード可

4. 万が一感染が発生した場合に備え、「健康観察カード」の準備 (HPでダウンロード可)

→【大前提】指導者が選手の体調を毎回把握していること

→健康観察カードは各チームで管理し、主催者等に提出を求められた場合に速やかに提出できるようにしておく ※練習試合等の後でも提出を求められることがある (2週間前からの分)

→選手、教員は学校で配付されている検温記録表に土日の分まで必ず記載をする

→教員以外の指導者、引率者、応援・観戦者、はHPからダウンロードし、健康観察カードを準備する

→運動公園やアリーナ会場の場合は、各チームで利用者名簿の準備が必要となる

→練習試合、合同練習、大会終了後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合には、競技

委員長に速やかに報告⇒併せて、濃厚接触者の有無についても報告

★競技委員長⇒市バスケットボール協会⇒保健所や生涯スポーツ課という連絡体制をとる

→検温記録表、健康観察カードをもとに、当日の朝、指導者は自校から出発する前に参加選手、引率者、指導者、応援に来る方の体調チェックをし、「体調確認表」に記入する (会場で提出)

5. 引率者、応援・観戦者について

→会場での選手のサポートは、必要最低限の人数にする

→送迎については、車内の密を減らしたり、送迎だけして帰ってもらったりなどの工夫をする

【会場における対策】

1. マスクの着用、ソーシャルディスタンス確保、基本的な衛生エチケットを遵守する

2. 更衣室や体育館のドア及び窓を開ける (換気)

3. こまめに手洗いを行う ※特に試合前後、TO前後

4. 会場内施設、用具器具、その他備品について、消毒できるものは各ゲーム後や終了後に、大人が行う
※ボールの消毒に関しては劣化をまねく可能性がある。メーカーの「お手入れ方法」に従う

5. 試合前後または練習中や試合中に握手やハイタッチ等の接触は避ける

6. 大会には、メンバー外の選手は連れて来ない、更衣室等の密集を避ける。

7. ミーティング等での3密を避ける

8. 小学校体育館フロアの入場制限を行う

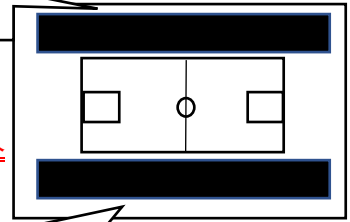
(例) 薬円台小学校会場の場合

応援席設置エリア：縦3.2m×横3m=9.6㎡

収容可能人数：9.6㎡÷2.25㎡=42.6人 **収容可能人数42人**

(対人距離1.5m×対人距離1.5m=2.25㎡→1人当たりの ソーシャルディスタンス S D がとれる基準)

応援席設置エリア



ベンチ・TO席設置エリア

コート内	出場選手10人、審判2人
ベンチ・TO席設置エリア (収容可能人数42人)	ベンチ14人×2=28人 TO6人程度
応援席設置エリア (収容可能人数42人)	ベンチ外の応援児童・保護者 5～10人×2 TO席と反対側のタイマー 2人

- ・小学校会場の場合、応援席は体育館の応援席エリアの広さに応じて5席～10席×2を設置。
- ・椅子の間隔は1.5m開けて設置する。座席数分の人が応援席に座れる。

【会場校へのお願い】

1. 更衣室、それに代わるスペース

- ・広さはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける

※ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する

- ・複数の参加者が触れるところは **こまめに** 消毒する (大人が)

- ・換気扇を回す、小窓を開ける等、換気に配慮する。

2. 体育館出入口、トイレ、洗面所、手洗い場

- ・それぞれの出入口にアルコールなどの手指消毒剤を置く
- ・「手洗いは30秒以上」等の掲示 HPでダウンロード可

・「トイレの蓋を閉めて汚物を流す」等の掲示 HPでダウンロード可

- ・参加者にマイタオルを持参して手洗い場へ行くよう伝える
- ・手洗い場には石鹸を用意する

・複数の参加者が触れるところは **こまめに** 消毒する (大人が)

3. 観客の管理

- ・観客席数を減らしたり、間隔をあけたりして密を避ける工夫をする
- ・大声での声援、会話を避けるよう伝える

・会話する場合はマスクを着用する

4. ゴミの廃棄

- ・ごみは各自で持ち帰るよう周知する **※食べ残し、飲み残しについても各自で持ち帰る**
- ・試合や大会で出たゴミについては、ゴミを回収する人は、**手袋やマスクを着用して作業し、手袋やマスクを脱いだ後に必ず手洗い、消毒をする**

5. 小学校会場のコートデザインについて

- ・ベンチエリアは14席×2、応援席は10席×2。できるだけ間隔をあけて配置ができるよう工夫する

6. 主催者や参加者等が遵守すべき事項を、体育館入口に掲示する

プログラム発送日に会場校へ配付

※会場内の指導者で、これらの項目がきちんと遵守されているかを、定期的に巡回・確認する

【ゲーム実施について】

1. 練習試合は「試合数」「試合時間」「試合と試合の間の時間」を調整して行う
熱中症予防の対策も行う
2. 会場でのチーム挨拶、握手、円陣などは行わない
3. ベンチでのチーム応援は行わない
4. ビブス、ウォーターボトル、タオル等の共用は行わない
5. **扇風機等がある場合は、換気及び空気を循環させるため常に回しておく**
6. ベンチにマスクケース（衛生的にマスクを入れておける名前が書かれたもの）を持参
7. こまめな水分補給
8. 使用した椅子やTO器具、試合球は、試合ごとに消毒をする

練習試合、合同練習は 3チーム以内、隣接中学校区内のチームに限る（現段階では8月中）
※状況により変わる可能性があります

【試合等の日の持ち物】

◎個人

- ・手拭き用マイタオル
- ・マスクケース
- ・予備マスク

◎チームでも持ってきて

- いただけるとう助かる物
- ・消毒用アルコール
- ・雑巾4～5枚
- ・体温計